



子どもがメキメキ動き出す魔法の言葉

堀端和彦

前に、長期の休みにはお手伝をなさいとお話ししていると紹介しましたが、「そんなこと言っても、ちょっとやそつとでは体を動かしてくれないよ」とおっしゃる方もおられることでしょう。東洋経済 ONLINE から子どもたちがメキメキ動き出す魔法の言葉についての記事を紹介しましょう。

子どもたちは、親の思うようには動いてくれません。勉強に取りかからない、学校のお便りを出さない、片付けをしないなどなどお手伝どころか自分のことさえできていない。

そこで、「また、〇〇していない。〇〇しなきゃダメでしょ。なんで、ちゃんと〇〇できないの」と叱ってしまいがちです。子どもはやる気どころか自己肯定感が持てなくなります。

★「～しなきゃだめ」では動かない

①選択枝の中から選ばせる

「宿題をしなきゃだめじゃない」ではなく、「2つのうちどちらにする？ 1, 先に宿題をやっておいて夕食後は遊びまくる。2, 先に遊んで夕食後に宿題をやる」

②抽象的でなく、具体的に言う

「部屋を片付けなさい」より「出ている服を全部タンスに入れよう」「引き出しに入らないものを捨てよう」など具体的な指示の方が効果的。

③数字を入れる

「部屋が汚い」と叱るより「ゴミを10個拾おう」と言ったほうが効果的。

「はやく」とか「急いで」と言いたいときも、「あと5分で出発」「8時25分に出るよ」など具体的な数字を入れた方が効果的。キッチンタイマーを使って、「3分で着替えるよ。スタート！」等というのもあり。

「遊んでいないで洗濯物をたたむのを手伝って」と頼んでも難しいですが、「洗濯物を2つだけ畳んで」と言えば、やってくれる可能性は高くなります。ハードルを下げるのも出発点としてはあり。

④「ちょっとだけ」で取りかかりのハードルを下げる

宿題に取りかかれない子どもには「遊ぶ前にプリント1問だけやっておこう」「夕食前に、書き取り1字だけ書いておこう」「半分だけやっておこう」「1分だけやってみよう」など応用できます。やり始めると、結構やってしまうこともあるようです。

⑤「手伝うよ。一緒にやろう」で取りかかりのハードルを下げる

宿題の取りかかりのハードルを下げるためには、「手伝ってあげるからやってみよう」「教えてあげるから一緒にやろう」等も効果的。また、「わからないところは飛ばして良いからできるところだけやろう」なども使えます。

…まだまだ続きますが、まずはこのあたりから始めてみてはいかがでしょうか。

2月 主な行事予定

日	曜	行 事 等
3	月	記名の日 委員会活動
6	木	新入生保護者説明会
7	金	4時間授業日
10	月	クラブ活動 3年クラブ見学 口座振替日（給食費）
12	水	学習参観・懇談会
17	月	クラブ活動（最終）
21	金	4時間授業日
23	日	ガチメン大会
27	木	新年度分団編成
28	金	桃谷中クラブ体験・見学会

※ 3日（月）～ 7日（金）かけ足タイム

10日（月）～14日（金）健康週間

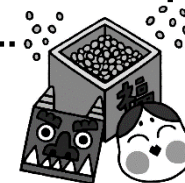
【3月 主な行事予定】

- ・ 3／4（水）卒業を祝う会
- ・ 3／6（金）卒業茶話会
- ・ 3／18（水）卒業式
- ・ 3／24（火）修了式



学習参観・懇談会

本年度最後の学習参観・懇談会が12日（水）にあります。本年度より全学年同日に行います。学級懇談会では、担任からこの1年間の取り組みと子どもたちの努力や成長の様子についてお話しします。ご予定ください。



お願いとお知らせ

2月10日（月）が2・3月分の給食費の今年度最後の口座振替日になっています。引き落としができますよう、残高を確認してください。

2月7日（金）、2月21日（金）に大阪市内で教員の研修会があり、全員参加します。午前中授業で、給食・清掃後12時50分頃下校します。

2月～10月まで下校時刻が16時30分になります。

